様式 6

認定臨床施設研修　研修評価表・研修時間証明書

1　認定臨床施設研修　研修評価表

研修生氏名		研修生番号	
研修期間（西暦）	20　年　月　日～20　年　月　日	研修評価表作成日(西暦)	20　年　月　日作成

〈評価基準〉1:とても良い　2:良い　3:普通　4:悪い（右側の空欄に数字を入れる）	自己評価						認定指導員評価
評価項目	4カ月後	8カ月後	12カ月後	16カ月後	20カ月後	24カ月後	24カ月後
【コミュニケーション】							
1.鍼灸師に相応しい身嗜み・言葉遣い・態度を身につけ時間を守ることができる							
2.患者との会話及び電話での応対において適切な敬語の使用ができる							
3.患者のプライバシーの保護及び患者の立場に立った配慮ができる							
【医療面接・身体診察】							
4.傾聴的態度で問診・医療面接ができる							
5.患者の主訴を的確に把握し、問題点を確認できる							
6.現病歴を正確に記載することができる							
7.検査、施術に対するインフォームドコンセントができる							
8.触診・ROM（頚・肩・腰・股・膝・肘・手・足）を適切にできる							
9.保険対象疾患の頚・肩・腰・膝の理学検査を的確にできる							
10.関節リウマチの診断基準を的確に答えることができる							
11.顔面・上肢・下肢部等の神経走行部位を知り、神経絞扼を判断できる							
【施術技術】							
12.適切な手指・施術部位の消毒ができる							
13.痛くなく刺鍼できる							
14.熱くなく施灸できる							
15.経穴を指示通りに取穴できる							
16.鍼灸治療における事故を知っていて、その対応（処置・応対など）ができる							
【施術後対応】							
17.患者の生活習慣、仕事、社会背景に留意した対応ができる							
18.医師の診察の必要性について判断できる							
19.患者、家族に適切な指導管理を行うことができる							
20.生涯学習に取り組む姿勢がある							

認定指導員総合評価【　　】

2　研修時間証明書

上記、研修生は鍼灸師卒後臨床研修・認定臨床施設研修の修了に必要な研修期間2年以上かつ、360時間以上の研修を終了したことを証明します。

20　年　月　日

施術所（医療機関）名：

証明者（認定指導員氏名）：　　印

国民のための鍼灸医療推進機構

委員長　　阿部　正俊　殿